

授業科目 地域理学療法学

【担当教員名】 渡 辺 恵 子、非常勤講師	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要・一般目標：G10】

地域理学療法を施行するに当たり、必要な評価やサービスについて理解を深める。

【学習目標・行動目標：SB0】

1. 地域理学療法を施行する際の評価法の概要を知る。
2. ケアマネジメントについて理解する。
3. 在宅・施設におけるケアマネジメントについて説明できる。
4. 住環境の評価ができる。
5. 福祉機器を適切に選択できる。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	地域理学療法に関する評価の概要	1	講義
2	ケアマネジメントについて	2	講義
3	介護保険制度、障害者自立支援法	1、2	講義
4	介護保険制度と地域理学療法	1、2	講義
5	介護保険制度と地域理学療法	1、2	講義
6	ケアマネジメントの具体的な方法	2	講義
7	在宅・施設におけるアセスメントについて	3	講義
8	在宅・施設におけるアセスメントについて	3	講義
9	住環境の評価：住宅構造の評価	4	講義
10	住環境の評価：利用者の評価	4	講義
11	各福祉用具について	5	講義
12	各福祉用具について	5	講義
13	利用者を取り巻く環境（人的・物的）	2、3、4	講義
14	利用者を取り巻く環境（人的・物的）	2、3、4	講義
15	まとめ		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	標準理学療法学 地域理学療法学	牧田光代編	医学書院	2007・4,935円
	参考書			
その他の資料				

【評価方法】

出席日数
小テスト
定期試験

【履修上の留意点】